

第6章 計画の推進体制と進捗管理

第1節 計画の推進体制

各施策・事業の推進については、関係各課が連携し、全庁的に取り組む必要があります。

また、社会・地域・家庭での支え合いの観点から、教育・保育関係者、子どもの保護者、学識経験者等から構成される「小美玉市子ども・子育て会議」が中心的役割を担いながら、すべての家庭や事業者、子育て支援活動に取り組んでいる団体、行政がともに協力して計画の推進に取り組めます。

第2節 計画の進捗管理

第3期計画の進捗管理については、定期的に点検・評価をすることが重要です。そのため、計画策定後も適切に進行管理を行うにあたっては、計画を立案し（Plan）、実施する（Do）ことはもちろん、目標設定や計画策定後も適切に評価（Check）、改善（Action）が行えるよう、循環型のマネジメントサイクル（PDCA サイクル）を構築します

また、計画の進捗状況について、「小美玉市子ども・子育て会議」において、毎年度の計画推進状況を把握・点検するとともに、計画の主人公である「子どもの声」や「子育て家庭の声」を中心に、多くの市民の声がいかせるよう意見の収集に努め、本計画の評価、改善を継続的に進めます。

■PDCA サイクルによる計画の推進イメージ

